

2021年度 事業報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

特定非営利活動法人 Earth as Mother 三重

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人 Earth as Mother 三重は、三重県松阪市を中心として活動。

未来の子供たちが安全で安心して食せるおいしい作物づくりを中心とした真農業の推進と、地球環境にやさしいコミュニティを創造することを大目標に据え、コロナ禍の最中においても小規模ながら各種イベントを通じて活動理念の普及や賛同者を着実に得ることを目的に実施した。

環境セミナーを通じて、当会理念や活動に対する賛同者を得ることができた。

今年度は食育イベントを中心に、季節の野菜収穫と薬膳料理ワークショップ、年末感謝祭、育てた大豆で味噌づくりを行い、農薬、化学肥料、除草剤を一切使用しない安全な食による健康効果、今後の世の流れの中でのコミュニティ構築の重要性を伝えた。

「季節の野菜収穫と薬膳料理ワークショップ」では、有機循環自然農法で育った季節の野菜を収穫体験し、薬膳料理づくりに挑戦した。食後にはスタッフより薬膳の豆知識を紹介。「美味しかった」「とても勉強になった」などの感想が寄せられた。

「年末感謝祭」では、完全オーガニック作物での餅つきを行った。共食の楽しさを体験したと共に、大自然の恵みに感謝する機会となった。

「育てた大豆で味噌づくり」では、完全オーガニックの大豆と米こうじを使った手前味噌づくり体験を通じて、味噌の健康効果と、日本の伝統食の伝承の必要性を参加者へ伝えた。参加者からは体験を通し感動の声が有り、次年度も参加したい等の声があった。

活動報告やイベント告知には、直接メール、電話、ホームページとSNS等を利用。会員には不定期でメールニュースの配信も行った。また、イベントチラシを作成し、個人間で渡す等で利用した。

各事業の具体的な内容としては、定款の目的を達成するため、次の事業を実施する。

- ① WEBシステム利用による異業種産業情報・交流を支援する事業。
- ② 自然再生と環境の保全活動を支援する事業。
- ③ 保健、医療、老人福祉及び健康促進事業を支援する事業。
- ④ 資源循環型・環境保全型経済を推進するコミュニティの構築事業。
- ⑤ 生活困窮者等就労準備支援、社会的包摂推進に係る事業。
- ⑥ 食育を推進する事業。

- ⑦ 農作業の付帯業務・請負及び農具・土壌改良資材の製造、販売事業。
- ⑧ その他この法人の目的を達成するために必要な事業。

2 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に係る事業）

① WEBシステム利用による異業種産業情報・交流を支援する事業

本年度は事業を実施しなかった。

② 自然再生と環境の保全活動を支援する事業

（ア）事業内容

総会後に、会員およびスタッフの意識向上、当会理念の普及と活動紹介を目的に、環境セミナーとして5月30日にマザリーアースプロジェクトセミナーを実施。当会が掲げるマザリーアースプロジェクトの説明を行った。

NPO法人アースアズマザー（愛知県）副理事長であり当会理事の村野政章より活動の原点、理念、これまでの全国活動の歩み、今後の展望を紹介。その後、当会理事長の市川美奈より三重独自の活動紹介と今後の方向を紹介。本部理事長であり当会理事の山本百代も交えて、参加者とともに、未来の活動づくりについて積極的な交流を行った。

10月17日に予定していたマザリーアースプロジェクトセミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

（イ）自然再生と環境の保全活動を支援する事業 環境セミナー

（1）開催日および講師等

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	(1)受益対象者の範囲 (2)人数	事業費の額 (単位：円)
①自然再生と環境の保全活動を支援する事業 (環境セミナー)	マザリーアースプロジェクトセミナーを開催。 アースアズマザーグループの理念、活動紹介。	2021年 5月 30日	三重県総合文化センター 生涯学習棟 4階 小研修室2	4人 理事長 市川美奈 副理事長 市川真大 理事 山本百代 理事 村野政章	(1)会員 (2)参加者数8人 会員8人 一般0人	11,245円

①自然再生と環境の保全活動を支援する事業 (環境セミナー)	マザリーアースプロジェクトセミナーを開催予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	2021年 10月 17日				
----------------------------------	--	---------------------	--	--	--	--

(2) 総費用 (無償ボランティア 4人)

総合計 11,245 円

(内訳)

- マザリーアースプロジェクトセミナー
 - ・ 賃借料 (事業) 1,120 円
 - ・ 減価償却費 (事業) 10,125 円

(3) 収益

総合計 6,400 円

(内訳)

- マザリーアースプロジェクトセミナー
 - ・ 参加費 会員 6,400 円 (800 円×8 人)

(4) 反省点・改善ポイント

持参したパソコンとプロジェクターの相性が合わず、PowerPoint のプレゼン資料の一部が欠けてしまった。パソコンを交換することで急きょ対応したが、事前の動作チェックが必要であった。

ZOOM を介してのオンライン参加システムは、去年の経験が活きて上手くいったが、今後人数規模が拡大した場合の音声部分の対応を考える必要がある。

③ 保健、医療、老人福祉及び健康促進事業を支援する事業

本年度は事業を実施しなかった。

④ 資源循環型・環境保全型経済を推進するコミュニティの構築事業

(ウ) 事業内容

次年度に向け、農作業ボランティア募集チラシを作成した。

(エ) 資源循環型・環境保全型経済を推進するコミュニティの構築事業 農事業

(1) 開催日および講師等

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	(1)受益対象者の範囲 (2)人数	事業費の額 (単位：円)
④ 資源循環型・環境保全型経済を推進するコミュニティの構築事業 (農事業)	次年度農作業ボランティア募集のチラシ発行					3,446 円

(2) 総費用

総合計 3,446 円

(内訳)

●次年度農作業ボランティア募集チラシ発行

- ・支払手数料 (事業) 71 円
- ・減価償却費 (事業) 3,375 円

(3) 収益

総合計 0 円

⑤ 生活困窮者等就労準備支援、社会的包摂推進に係る事業

本年度は事業を実施しなかった。

⑥ 食育を推進する事業

(オ) 事業内容

・11 月 食育イベント「季節の野菜収穫と薬膳料理ワークショップ」を実施。有機循環自然農法で育った季節の野菜を収穫体験し、「秋冬のカゼ予防」をテーマとした薬膳料理づくりに挑戦した。完成した天ぷらやスープ、サラダなどを共食し、本物の食の美味しさを楽しみながら、健康のために生きた本物の安全・安心の食材を余す所なく感謝していただく事の

重要性を伝えた。食後には、管理栄養士のスタッフより薬膳の豆知識を紹介。料理に使用した食材の薬膳的効果や、日常に薬膳を取り入れるための豆知識を伝えると、「とても勉強になった」などの感想が寄せられた。

・12月 大自然の恵みへの感謝と本年度ご協力をいただいた方への感謝の想いを伝えるため、食育イベント「年末感謝祭」を実施した。有機循環自然農法で育った完全オーガニックのもち米を蒸して餅をつき、季節の食材とともに共食した。交流の中で、食が健康に与える影響について参加者に伝えた。本物の食は「美味しすぎる」と好評を得られた。餅つきをして昔ながらの食文化の体験を共有し、薪を使った火おこし体験を通じて災害時でも対応できる方法を伝える事ができた。

・1月 「育てた大豆で味噌づくり」と題して、有機循環自然農法で育った地元産の大豆（自家採取・固定種）と有機米こうじを使用した手前味噌づくりワークショップを実施した。屋外で薪の遠赤外線ですっきり炊いた大豆を皆でつぶし、楽しく協力して麴と混ぜて仕込みを行った。当会が市民活動時代より始めて通算5回目の恒例行事となり、味が評判となりリピーターが年々増加。今回は地元住民の方々の参加もあり、「一からの手作りは初めて。楽しい！」との感想が寄せられた。イベントの中で、生きた本物の味噌の健康効果を伝えて手作りの重要性への理解が広がり、日常でより簡単に効果的に取り入れられる一汁一菜の食し方を紹介した。

（カ）食育を推進する事業 食育イベント

（1）開催日および講師等

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	(1)受益対象者の範囲 (2)人数	事業費の額 (単位：円)
⑥食育を推進する事業（食育イベント）	薬効の高い新鮮な自給野菜を収穫し、鶏をまるごと使った料理ワークショップを実施。	2021年 11月 14日	松阪市大石町2841番地 (当会の事務所)	3人 理事長 市川美奈 スタッフ2人	(1)会員 (2)参加者数5人 会員3人 一般2人	53,467円
⑥食育を推進する事業（食育イベント）	年内の収穫作物を調理して祝う食育イベントとして「年末感謝祭」を実施。自給自足の餅米で餅つきワークショップを実施。	2021年 12月 12日	松阪市大石町2841番地 (当会の事務所)	2人 理事長 市川美奈 スタッフ1人	(1)会員 (2)参加者数8人 会員3人 一般4人 幼児1人	17,800円

⑥ 食育を推進する事業（食育イベント）	完全オーガニックの大豆と米こうじを使用して手前味噌づくりワークショップ・イベントを実施。	2022年 1月 23日	松阪市大石町 2841番地 （当会の事務所）	2人 理事長 市川美奈 スタッフ1人	(1) 会員 (2) 参加者 数9人 会員3人 一般6人	283,332円
⑥ 食育を推進する事業（食育イベント）	次年度食育イベントのチラシ発行（大豆と米から育てる無農薬の味噌づくりシリーズ）					377円

（2）総費用（無償ボランティア7人）

総合計 354,976円

（内訳）

● 季節の野菜収穫と薬膳料理ワークショップ

- ・仕入（材料費） 4,132円
- ・印刷製本費（事業） 735円
- ・減価償却費（事業） 48,600円

● 年末感謝祭

- ・仕入（材料費） 1,600円（マナ・ファームより現物寄附）
- ・減価償却費（事業） 16,200円

● 育てた大豆で味噌づくり

- ・仕入（材料費） 22,280円
- ・通信運搬費（事業） 1,000円
- ・消耗品費（事業） 1,066円
- ・減価償却費（事業） 258,876円
- ・支払手数料（事業） 110円

● 次年度食育イベントチラシ発行

- ・支払手数料（事業） 53円
- ・減価償却費（事業） 324円

（3）収益

総合計 70,750円

（内訳）

- ◆ 季節の野菜収穫と薬膳料理ワークショップ 参加費

- ・一般大人（中学生以上） 6,000円（3,000円×2人）
- ・会員 7,500円（2,500円×3人）

◆年末感謝祭

- ・参加費 一般大人（中学生以上）／会員 10,500円（1,500円×7人）
- ・参加費 幼児 0円（0円×1人）
- ・受取寄附金（事業） 1,600円（現物寄附）

◆育てた大豆で味噌づくり

- ・参加費 一般大人（中学生以上） 12,000円（2,000円×6人）
- ・参加費 会員 4,500円（1,500円×3人）
- ・材料代（米麴、大豆、塩） 25,850円（3kg分 2,500円×10セット、
1kg分 850円×1セット）
- ・材料代（米麴、塩のみ） 2,800円（3kg分 1,400円×2セット、

（4）反省点・改善ポイント

11月の薬膳料理ワークショップは、コロナ禍での小規模開催であったため少ないスタッフで対応できたが、将来人数を増やして同様のイベントを開催するには、スタッフを増員しての綿密な事前準備をした態勢でなければ実施は難しく、参加人数に応じた調理器具の追加購入も必要と感じた。

12月の感謝祭は、11月のイベントと日程が近すぎて準備段取りが追い付かず、結果として告知不足となり昨年までの規模に至らなかった。感謝祭は新たな繋がりを生みやすいイベントでもあり、引き続き恒例行事として次年度も実施するが、告知時期も計画を立てて積極的に参加を呼びかける。

2月の味噌づくりは、早朝の大豆の火入れ時刻を昨年より前倒しにして臨む事で、終了時刻を大きく超える事は無くなったが、昼食時に盛り上がり時間が押すため、告知する終了予定時刻を再考する。地元民の参加者が増えたので、次年度は地元の参加者を募る。



※定款第5条の⑦および⑧は、本年度は実施せず。

3 事業の実施に関する事項（その他の事業）

本年度は実施せず。

⑨管理事業

（キ）事業内容

（1）事務局用管理費

1 総費用

総合計 145,761 円

（内訳）

管理費の内訳

印刷製本費（管理）	1,420 円
通信運搬費（管理）	30,278 円
消耗品費（管理）	44,306 円
修繕費（管理）	398 円
広告宣伝費（管理）	8,228 円
新聞図書費（管理）	2,500 円
減価償却費（管理）	37,500 円
租税公課（管理）	18,800 円
支払手数料（管理）	2,331 円

2 収益

総合計 363,002 円

（内訳）

受取入会金	11,000 円
正会員受取会費	60,000 円
賛助会員受取会費	9,000 円
団体・企業受取会費	10,000 円
寄附金収入	9,000 円
受取助成金	0 円
受取補助金	0 円
寮使用料	264,000 円
受取利息	2 円

4 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会

- ・開催日時及び場所

2021年5月30日 14時～14時40分

三重県総合文化センター生涯学習棟 4階小研修室2

- ・審議事項

第1号議案 2020年度 監査報告について

第2号議案 2020年度（2020年4月1日～2021年3月31日）事業報告および
決算報告について

第3号議案 2020年度 寄附金活用報告について

第4号議案 2021年度 事業計画（案）および活動予算（案）について

第5号議案 2021年度 組織運営、役員選任（案）について

第6号議案 2022年度 事業計画（案）および活動予算（案）について

第7号議案 定款内容変更（案）について

第8号議案 管理人の役割および建物の使用について

第9号議案 その他議案について

(2) 理事会

イ 理事会

第1回理事会

- ・開催日及び場所

2022年3月23日 20時～22時

（場所）特定非営利活動法人 Earth as Mother 事務所

（愛知県名古屋市中区千代田 2-10-10-206）

- ・審議事項

第1号議案 2021年度 事業報告について

第2号議案 2022年度 事業計画案

第3号議案 運営組織・人事案について

第4号議案 会員状況について

第5号議案 第4回通常総会日時について

総会費

1 総費用（無償ボランティア 4人）

総合計 10,835 円

(内訳)

印刷製本費 (管理) 6,375 円

通信運搬費 (管理) 3,340 円

賃借料 (管理) 1,120 円

2 収 益

総合計 0 円